



エコシン

一般社団法人長野県環境保全協会

No.200
2019/8/26
Less CO₂!

エコシンが 200 号を迎えました

協会発足とともに発行されてきた会報「エコシン」が今月号で 200 号の節目を迎えました。

会員の企業、団体、個人の皆様に厚く感謝いたします。昨年 12 月からカラーになり、新年号は 20 周年記念の特別号で発行しました。今月末からは協会 HP に当月の「エコシン」を掲載する予

定です。今後とも皆様のご支援、ご協力をお願いいたします。

また、長野県世論調査協会と共同で調査している「環境と暮らし 2019」の調査結果がまとまりましたので概要をお届けします。詳細は、長野県世論調査協会の HP を検索願います。

「体験と学びの環境博 ～信州環境フェア 2019～」が開催されました



長野県、長野市、当協会などで構成した実行委員会が主催する環境イベント「体験と学びの環境博

信州環境フェア 2019」は 19 回目を迎え、「SDGs（持続可能な開発目標）」の観点からライフスタイルの見直しや新しい提案をする内容で、7 月 27 日（土）28 日（日）に長野市のビッグハットで開催され 6,197 人が来場しました。

ステージイベントでは、「残念ないきもの辞典」の著者の丸山貴史さん、よしもと芸人の次長課長・河本準一さん、JICA 東京 栗崎敬子さんにより、それぞれ環境や SDGs をテーマにトーク



ショーが開催され、また SDGs 漫才&クイズなどで盛り上がりました。（写真左）

協会ブースでは、小型地球儀「スフィア」を展示し（写真右）、エコドライブシミュレーターを使ってエコドライブ（写真左下）を訴えたほか、エアロバイク型発電機やタッチパネル式環境クイズの体験や、環境省が企画制作した“2100 年未来の天気予報”の DVD を放映しました。（写真右）



当協会も協力した「キッズサイエンス in 環境博」と「エンカルふえす in 環境博」が同時開催されました。

Eco
Plaza



次の半世紀も信州の自然と共に

株式会社長野放送 代表取締役社長 外山 衆司



長野放送は、おかげさまで開局 50 周年を迎えました。この半世紀、地球温暖化による気候変動、不法投棄や汚染、生態系の変化など、県内の環境問題を報じるとともに、環境保全の大切さを訴えてきました。90 年代以降に展開した「よみがえれ諏訪湖キャンペーン」をはじめ、多くの番組やイベントを通して「できることから始めよう」の精神を広めてきました。

近年は、日本財団「海と日本プロジェクト」の一員として、河川の美化活動などを推進。国際的に問題視されている海洋汚染の対策に、上流県の立場から取り組んでいます。次の半世紀も、美しい信州の自然と共に、長野放送は歩んでいきます。

ライトダウンキャンペーン 2019 in ながの 「キャンドルナイトコンサート」が開催されました



当協会北信支部、長野県、長野市などで構成するライトダウンながの実行委員会の主催による「ライトダウンキャンペーン

2019 in ながの」が今年も 6 月 22 日（土）の夏至ライトダウンを皮切りに始まり、7 月 5 日（金）には長野駅善光寺口駅前広場でキャンドルナイトコンサートが開催されました。

ゲストはシンガーソングライターの清水まなぶさん（写真上）、二胡奏者の高山賢人さん、地

元ゴスペルグループのラフダイヤモンドズさんでした。会場には、手作りのエコキャンドルが設置され、メッセージカードをキャンドルなどに掲示するイベントや、周辺地域の協力によりライトダウンを実施しました。

今年も照明などは太陽光発電による電力を使用して行われました。また、長野駅ビル MIDORI の 3 階りんごの広場で地球温暖化に関するポスターとパネルの展示を 6 月 22 日（土）から 1 週間行いました。



「わかりやすい、聞きやすい」をテーマに環境法令勉強会を開催しました

7 月 19 日（金）、飯田勤労者福祉センターで地域ぐるみ環境 ISO 研究会主催、長野県環境保全協会飯田支部共催による環境法令勉強会を開催しました。

勉強会は、有限会社洛思社の代表を務められる安達宏之氏を講師に招き、環境法令を学ぶ基礎編として「わかりやすい、聞きやすい」をテーマに、環境法令の歴史や成り立ち、届出や報告などの手続きの意味について丁寧に解説いただきました。



勉強会には、飯田版の環境マネジメントシステム「南信州いいむす 21」に取り組む事業所などから 42 名が参加し、参加者からは「廃棄物の法律について良くわかった」という感想をいただきました。

この勉強会は今後も開催する予定で信州環境イベントポータル「信州えこナビ」、信州環境カレッジなどを通じて案内させていただきます。多くの皆様にご参加いただければと思います。

飯田支部 福岡健志（多摩川精機株式会社）

「信州自然エネルギーマルシェ 2019 in 諏訪」が開催されました



7 月 27 日（土）に、諏訪市文化センターで「信州自然エネルギーマルシェ 2019 in 諏訪」が、120 名余を集めて、

岡谷酸素株式会社、自然エネルギー信州ネット、自然エネルギー信州ネット SUWA の主催、長野県環境保全協会の後援で開催しました。

「自然エネルギーを生かす楽しさ、面白さを体験しよう！」をテーマに、クリーンレイク諏訪の屋上に設置されている岡谷酸素太陽光発電所

SUWACO Labo の成果発表をはじめとして、エネルギーの講演会、工作実験、そして体験会など合計 24 のブースが並びました。（写真左）

リビルディングセンタージャパンの代表の東野唯史さんによる、自宅を断熱リフォームで作った体験談や、工作では「ペットボトルソーラーカー」「マイクロケツストロブ」（写真右）、「ペレット釜でのピザ」など、他にも太陽光や太陽熱の力を簡単に体験できるブースも多く、楽しく、ためになる会となりました。



（自然エネルギー信州ネット 浅輪剛博）

ノーマイカー通勤ウィーク 2019 🐾 参加事業所募集中!!

長野県地球温暖化防止活動推進センターは、長野県・長野県公共交通活性化協議会とともに、普段マイカー通勤されている方が、公共交通機関（バスや電車）の利用や、徒歩・自転車といった「環境にやさしい通勤手段への転換」と「日常生活のなかで体を動かす」きっかけづくりとするため、「県下一斉ノーマイカー通勤ウィーク」を実施します。

事業所（営業所・支店・出張所）単位でご参加ください。

☞詳しくは県センターホームページをご覧ください。



実施期間 9月17日（火）～9月30日（月）

募集期間 8月26日（月）～9月16日（月祝）

参加対象 県内の事業所

取組内容 実施期間中1日以上、ノーマイカー通勤を実施。

*今年度も実施結果の報告は必要ありません。



長野県 PR キャラクター「アルクマ」

©長野県アルクマ

お申し込み・お問い合わせは……長野県地球温暖化防止活動推進センターまで

●県センター運営委員会

7月24日（水）、当協会会議室において、長野県地球温暖化防止活動推進センター運営委員会を開催しました。山浦愛幸センター長による「県の総合5か年計画や環境基本計画の主要な施策の一つである「脱炭素社会の構築」について、センターとしても地域における地球温暖化防止活動の旗振り役として、関係する皆様と連携し、温暖化防止の普及啓発を主とした各種事業を進めてまいります。」との挨拶の後、平成30年度実績

報告と令和元年度事業計画について説明し、次いで県環境エネルギー課から「令和元年度の長野県の主な取組」について説明がありました。意見交換では、「高い専門性を持つ推進員もいるので、第四次の県民計画（2021年度～）の策定に向けて推進員に意見を述べる場を設定してほしい。」などの意見が出された他、県のエネルギー戦略についても活発な議論が交わされました。県センターは運営委員会の意見を踏まえて地球温暖化防止活動を進めていきます。

●小型地球儀“スフィア”講師養成研修会（県センター・市センター）

7月10日（水）に県センター、22日（月）に市センターが、それぞれ推進員を対象に、小型地球儀“スフィア”の講師を養成するため、操作を習得する研修会を行いました。「触れる地球」が直径80cm・重量90kgに対し、「スフィア」は直径35cm・重量7kg。コンテンツはほぼ同じですが、新たにSDGsや音声認識機能が加わっています。参加者からは「持ち運びが便利になり、学校や公民館などでの講座にぜひ活用したい」との熱い思いが聞かれました。貸出の予約も増えていますので、スフィアの講師として推進員の皆様が新たな活躍の場を得られることを期待しています。



県センター
宮澤信推進員による
デモンストラーション

市センター
講師（右）は
堀池政史推進員
（市センター
政策部長）



は オゾン層保護対策推進月間・バス利用促進月間

企画委員会・理事会 開催

7月25日(木) 12時30分から企画委員会、13時30分から第27回理事会が長野市の長野バスターミナル会館で開催されました。

理事会では、令和元年度の事業計画と予算、信州エコ大賞表彰先などが承認されました。

■企画委員会の審議事項は次の通りです。

- ①信州エコ大賞審査会の答申
- ②令和元年度事業計画及び予算
- ③エコシンについて

■第27回理事会の審議事項は次の通りです。

[報告事項]

平成30年度事業報告・決算(見込み)

[議案]

- ①令和元年度事業計画 ②令和元年度予算
- ③第21回信州エコ大賞表彰先の決定

[その他] 理事会・総会の開催日程ほか

◆信州エコ大賞を下記の通り決定しました

[信州エコ大賞]

▽伊那谷自然友の会(飯田市)

▽有賀宏道(軽井沢中部小学校教諭・小諸市)

[奨励賞]

▽(株)キラヤ(飯田市)

今回は「大賞」1団体・1個人、「奨励賞」1企業となりました。詳細は9月号に掲載します。

信州環境カレッジ×長野県立大学 CSI*協働講座 好評開催中

「SDGsを学ぶ」全4回シリーズの第1回『SDGsを知る』が7月3日(水)に長野県立大学 CSI チーフ・キュレーターの秋葉芳江氏を講師に長野市生涯学習センターで開催され、多くの方に受講いただきました。



を探すワークショップもあり大変分かりやすかった」と好評をいただきました。

第2回『環境と経済の共鳴』は8月6日(火)に開催されましたが、今後、第3回『SDGsと私』が9月3日(火)に、第4回『タネからタオルまでを「見える化」

これらの講座は、SDGsの様々な考え方を「自分事」として捉え、行動変容に繋がることを狙いとしています。受講者からは、「SDGsが身近に感じられ、インパクトのある講座であった」「具体例

する』が10月16日(水)に開催されますので、興味ある方は事務局までお申し込みください。

(信州環境カレッジ運営事務局)

*長野県立大学ソーシャルイノベーション創出センター

須坂市臥竜公園で「親子環境教室」を実施しました

「第8回臥竜公園フェスティバル」が地元公民館などの主催で7月28日(日)に須坂市で開催されました。協会は、大人向けに、エコドライブシミュレーター



を使って日頃の運転についてチェックしてもらいました。また、子ども向けに「手回し発電機」など実験機器を使用して地球環境保全への理解を呼びかけました。

新会員紹介

(株)守谷商会 北信支部 一般会員(再加入)

会員数 (2019年7月31日)

*特別会員 92名 *一般会員 444名
*賛助会員 214名 *総会員数 750名

事務局だより

今月から新年度に入りました。決算理事会を9月11日(水)、定時総会を10月15日(火)に開催します。会場はいずれもホテル国際21です。200号を迎えることができました。今月から協会HPのお知らせ欄へエコシンを掲載します。ご活用をお願いいたします。

行事・イベント情報

- ▼9/7(土) '19 下水道ふれあいデー
- ▼9/29(日) ながの環境フェア

発行元

〒380-0835 長野市新田町 1513-2

□一般社団法人 長野県環境保全協会

TEL.(026)237-6620 FAX (026)238-9780
E-mail:nace@janis.or.jp http://nace.main.jp/

□長野県地球温暖化防止活動推進センター

TEL.(026)237-6625 FAX (026)238-9780
E-mail:nccca@dia.janis.or.jp http://www.dia.janis.or.jp/~nccca/

□長野市地球温暖化防止活動推進センター

TEL.(026)237-6681 FAX (026)237-6690
E-mail:eco-mame@dia.janis.or.jp
http://www.eco-mame.net/